

サイトアンパイア追加設定のセットアップ

1 概要

サイトアンパイアの追加設定を利用するためには、YAMAHA ルーター管理者向けページからセットアップを行います。

サイトアンパイアの追加設定を利用する上での制限・要件は、マニュアル「サイトアンパイアの追加設定を行う前に」をご覧ください。

注意点

サイトアンパイアの追加設定をセットアップするためには、ご利用のルーター・ファームウェアが対応している必要があります。詳しくは以下の URL をご確認ください。

<http://tech.netstar-inc.com/2011/08/post-529e.html>

2 サイトアンパイア追加設定のセットアップ手順

2.1 SRT100 をご利用のお客様

<初めてサイトアンパイアをご利用の場合>

初めてサイトアンパイア(カテゴリチェックでネットスター)をご利用の場合は、基本設定を行うことでサイトアンパイア追加設定のセットアップが完了します。

1. YAMAHA ルーター管理者向けトップページから[URL フィルター]-[外部データベース参照型 URL フィルターの基本設定]-[カテゴリチェックの基本設定]の「設定」ボタンを押します。

管理支援

URLフィルターの設定・状態表示

- 共通項目 ?
URLフィルターでチェックするHTTPのポート番号
80 [設定]
- 外部データベース参照型URLフィルターの基本設定 ?
Webレピュテーションの基本設定
設定されていません [設定]
カテゴリチェックの基本設定
設定されていません [設定]
- 全インターフェースのサマリー ?

種別	名前	識別名	方向	外部データベース参照型URLフィルター		?
				内部データベース参照型URLフィルター	外部データベース参照型URLフィルター	
Ethernet	LAN1	IN			[設定]	状態
					[設定]	
Ethernet	LAN2	IN			[設定]	状態
					[設定]	

2. 使用するデータベースに[ネットスター]を選択し、「次へ」ボタンを押します。

外部データベース参照型URLフィルターの基本設定 

カテゴリチェックの基本設定

使用するデータベース ネットスター

次へ キャンセル

3. 使用するデータベースに[ネットスター]が表示されていることを確認し、「登録」を押します。

外部データベース参照型URLフィルターの基本設定 [確認]

次の内容を設定します。
 よろしければ「登録」ボタンを押してください。
 修正する場合は「戻る」ボタンを押してください。

- 使用するデータベース: ネットスター

登録 戻る

4. サイトアンパイア追加設定機能のダウンロードが始まり 40 秒程で完了します。
 [完了]と表示されたら、「メイン画面に戻る」ボタンを押してください。

外部データベース参照型URLフィルターの基本設定 [完了]

カテゴリチェックの基本設定の設定は正常に登録されました。

メイン画面に戻る

5. 以上でサイトアンパイア追加設定機能のセットアップは終了です。
 カテゴリチェックの追加設定を行う前にライセンス情報の更新とカテゴリチェックの設定を行ってください。

カテゴリチェックの基本設定(ネットスター)

ライセンス	使用期限
	情報更新

カテゴリチェックの追加設定(ネットスター) 設定

外部データベース参照型URLフィルターの基本設定を削除する 削除

全インターフェースのサマリー 

種別	名前	識別名	方向	内部データベース参照型URLフィルター	外部データベース参照型URLフィルター			
					Webレビュー テーション	カテゴリ チェック		
Ethernet	LAN1		IN				設定	状態
			OUT				設定	
Ethernet	LAN2		IN				設定	状態
			OUT				設定	

<既にサイトアンパイアをご利用の場合>

既にサイトアンパイア(カテゴリチェックでネットスター)をご利用の場合は、まず YAMAHA ルーターのファームウェアを対応のものにリビジョンアップしてください。対応のファームウェアは以下のページをご確認ください。

<http://tech.netstar-inc.com/2011/08/post-529e.html>

以下の説明はファームウェアのリビジョンアップが終了しているものとして記載しています。

❏ ファームウェアのリビジョンアップによる設定済みカテゴリチェックへの影響

既にサイトアンパイアのルールを設定済みの場合、対応のファームウェアへリビジョンアップした後はすぐにサイトアンパイア追加設定のセットアップを行ってください。

リビジョンアップをするとカテゴリリスト(「違法と思われる行為」などのカテゴリ名称とそれに対応するカテゴリ番号のマッピング表)が更新され、遮断や通過の動作が変更になる可能性があります。

ファームウェアのリビジョンアップによる影響の詳細は以下のページをご確認ください。

<http://tech.netstar-inc.com/2011/09/build-000520110-2742.html>

カテゴリ	動作	移動	操作
送信元アドレス			
情報なし(101)、情報なし(102)、情報なし(103)	+	↓	✓
*		↑	✓
*		↑	✓
*		↑	✓

1. [URL フィルター]-[外部データベース参照型 URL フィルター]-[カテゴリチェックのセットアップ(ネットスター)]の「実行」ボタンを押します。

ライセンス	使用期限
試用ライセンス有効	2011/08/08

カテゴリチェックのセットアップ (ネットスター) **実行**

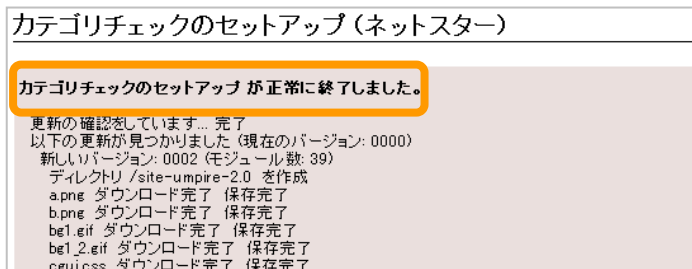
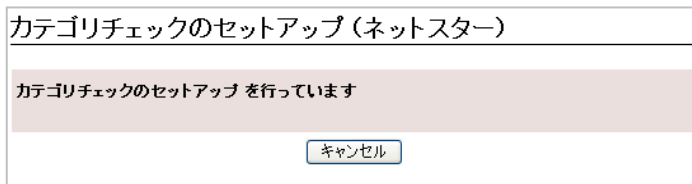
2. 確認画面が表示されます。「実行」ボタンを押してください。

カテゴリチェックのセットアップ (ネットスター) [確認]

カテゴリチェックのセットアップを実行します。
よろしければ“実行”ボタンを押してください。
今すぐセットアップを行わない場合は“キャンセル”ボタンを押してください。

実行 キャンセル

3. 画面に[カテゴリチェックのセットアップが正常に終了しました。]と表示されます。メイン画面へ戻ってください。



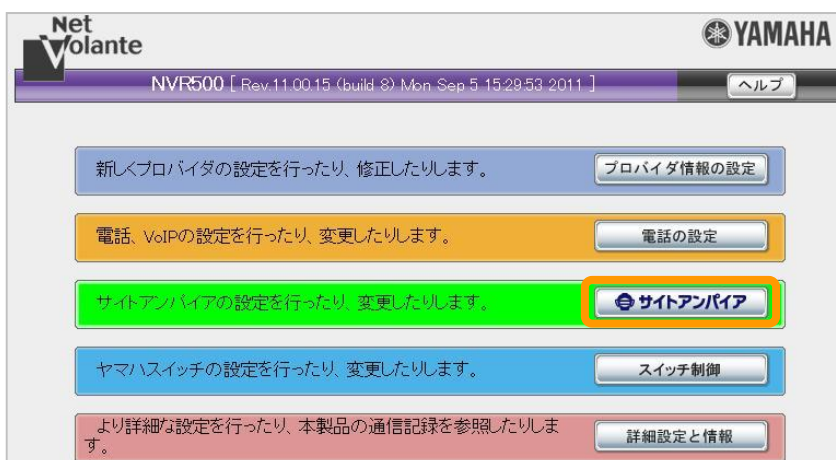
4. 以上でサイトアンパイア追加設定のセットアップは終了です。メイン画面で[カテゴリチェックの追加設定(ネットスター)]が表示されていることを確認してください。



2.2 NVR500 をご利用のお客様

NVR500 は対応のファームウェアバージョンアップをすると、メインメニューに「サイトアンパイア」ボタンが表示されます。

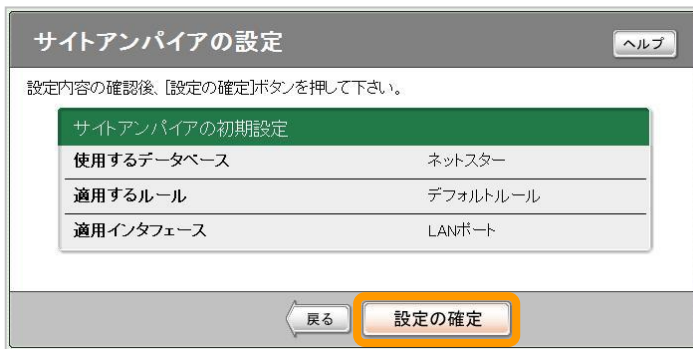
1. 「サイトアンパイア」を押します。



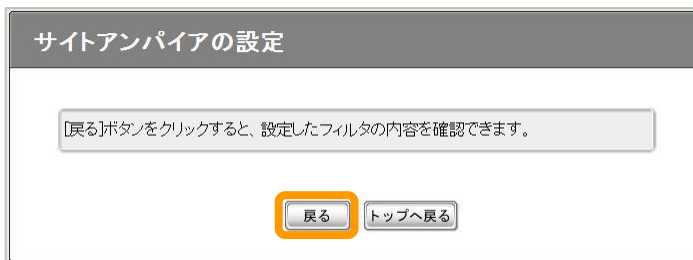
2. フィルタリングを適用するインターフェースを選択し、「次へ」ボタンを押します。
 ここでは LAN1 の IN に適用する例を示しています。



3. 「設定の確定」ボタンを押します。デフォルトルールとして「標準(基本)」が適用されます。



4. セットアップが始まります。
 セットアップが終了したら「戻る」ボタンを押してルールの確認をしてください。



サイトアンパイアの基本設定一覧							追加
番号	適用	タイプ	ログ	カテゴリ	送信元 IPアドレス	削除	
50	<input checked="" type="checkbox"/>	reject	する	違法と思われる行為、違法と思われる薬物、不適切な薬物利用、テロリズム、過激派、武器・兵器、告発・中傷、自殺・家出、性行為、ヌード画像、性風俗、アダルト検索・リンク集、ハッキング、不正コード配布、公開プロキシ、出会い・異性紹介、グロテスク水着・下着・フェチ画像、文章による性的表現、迷惑メールリンク	*	<input type="checkbox"/>	
127	<input checked="" type="checkbox"/>	pass	しない		*	<input type="checkbox"/>	